

農村環境を守ります 農地・水・環境保全事業

小堤資源保存会、梅里坂田環境保全会、篠本新井環境保全会、二又環境保全組合、入地区環境保全会が、地域の耕作放棄地などを整備して草花を植えたり、地元の小学生たちと田んぼの生き物調査をしたり、田んぼやその周辺の環境を良好に保全する運動を行っています。昨年もヒマワリやポピー、百日草などが地域のみなさんの目を楽しませました。今年も草花を育てていますので、夏の花が見事な景観を作り出すことでしよう。



◀ 生きもの調査

湧き水発見 小堤地区

小堤地区内の両総用水路沿いで湧き水が発見され、小堤地区が整備を行いました。湧き水にパイプをつなげ足場を安全にし、湧き水が汲めるようになり、周囲の草刈がされ看板も設置されました。湧き水は、水質検査で飲料に適合し臭いもなくすっきりまろやかな味です。



▲小堤の名水

忠魂碑維持活動

8月15日は終戦記念日です。町内には太平洋戦争などで尊い命を亡くされた方々を慰霊・顕彰するため7基の忠魂碑が建てられています。忠魂碑は、遺族会、軍友会の方々によって維持管理や清掃が行われていますが、年々会員数が少なくなっていることから、維持管理について地域のみなさま方のご協力をお願いします。



スイカ博士になれたよ！

～日吉小食育教室～

日吉小学校4、5年生を対象に、丸朝園芸農業協同組合長 渡邊氏を講師に迎え、食育教室「すいかができるまで」が7月2日に開催されました。教室では、ユウガオにスイカを接木してスイカを育てることや、スイカの花が咲き、実がなり出荷するまでをスライドでわかりやすく説明されました。また、おいしいスイカの見分け方や重さ当てクイズ、おいしい切り方など、スイカを持ったりさわったりと楽しい勉強会になりました。試食タイムでは、「おいしい」「もっと大きいのをちょうだい！」など満面の笑顔で3個4個と手を伸ばす児童もいました。

町では、今後も地産地消・食育推進活動を通じて、子ども達が食に親しむチャンスを広げていきます。

